

2025 年度 札幌大谷大学芸術学部音楽学科
一般選抜 I 期

楽典

注意事項

- 1 試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 問題冊子は 3 ページあります。
- 3 試験中に印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせてください。

一般選抜 I 期

楽典

I. 次の譜例について、後の問いに答えなさい。

Allegro

The musical score is divided into three systems. The first system includes Violin I, Violin II, Viola, and Cello. The second system includes Violin I, Violin II, Viola, and Cello. The third system includes Violin I, Violin II, Viola, and Cello. The score is in 2/4 time, key of B-flat major, and marked Allegro. Dynamics include *f*, *poco f*, *cresc.*, and *mf*. Numbered measures (1-15) are indicated for analysis.

Vn. I
Vn. II
Va.
Vc.

cresc.
cresc.
cresc.
cresc.

f
f
f
f

①⑧
①⑨
①⑥
①⑦

3
3

(J.ブラームス：弦楽四重奏曲第1番 作品51-1より第4楽章)

1. 譜例中の①～⑱の音から指示された、二音間の音程を答えなさい。

- 1) ①と②との音程 2) ③と④との音程 3) ⑤と⑥との音程
- 4) ⑦と⑧との音程 5) ⑧と⑨との音程 6) ⑩と⑪との音程
- 7) ⑫と⑬との音程 8) ⑭と⑮との音程 9) ⑯と⑰との音程
- 10) ⑱と⑲との音程

2. 次の音階の上行形と下行形を書きなさい。ただし、必ず調号を使って書くこと。

- 1) 譜例と同じ調号を持つ短調の和声的短音階
- 2) 譜例中の②を主音とする長音階
- 3) 譜例中の⑪を主音とする長音階
- 4) 譜例中の⑬のエンハーモニック（異名同音）を主音とする旋律的短音階
- 5) 譜例中の⑭のエンハーモニック（異名同音）を主音とする旋律的短音階

3. 譜例の第6小節～第9小節のViolin Iのパートを、指示されたとおりに移調しなさい。

ただし調号は使わず、臨時記号のみを用いて書くこと。

- 1) 高音部譜表を使って、短3度下に
- 2) 低音部譜表を使って、1オクターブと短7度下に

Ⅱ． 次の楽語の意味を下の語群から選び、その記号（イ～ワ）を書きなさい。

- | | | | | |
|---------------|-----------|-------------|--------------|-------------|
| 1. Adagietto | 2. Presto | 3. Ritenuto | 4. Più mosso | 5. Andante |
| 6. Meno mosso | 7. Grave | 8. Sempre | 9. Amoroso | 10. A tempo |

- | | | | |
|-------------|-----------|----------------|------------|
| イ． やや遅く | ロ． 極めて遅く | ハ． 音の長さを十分に保って | ニ． 直ちに遅く |
| ホ． たえず | ヘ． 愛らしく | ト． 今までより遅く | チ． 今までより速く |
| リ． 遅く荘厳に | ヌ． もとの速さで | ル． 歩くような速さで | ヲ． 急速に |
| ワ． 中くらいの速さで | | | |

Ⅲ． 試験開始の40分後に始まる音楽M1～M5を聴き、拍子、長調・短調、主な楽器、形式などを、解答表の空欄に記入しなさい。時代については、1) バロック、2) 古典派、3) ロマン派の中からいずれかを選び、その語句を書きなさい。